

平成 26 年度 熱海土木事務所概要



熱海港海岸（渚工区）

平成 26 年 5 月



1 . 熱海土木事務所管内の概要

管内は県東部の伊豆半島東海岸北部に位置する熱海市と伊東市の2市であり、熱海市東方海上10kmに県内唯一の離島である初島(面積0.44k㎡)を有し、面積は約186km²(県総面積の約2.4%)、人口は平成26年4月1日現在で約10万7千人(県総人口の約3.0%)、世帯数は約5万世帯(県総世帯数の約3.6%)となっている。

また、伊豆の東玄関口として、首都圏に近く、富士箱根伊豆国立公園区域内の風光明媚な温泉地であり、年間1,600万人以上の観光客が訪れる全国有数の観光地である。

なお、開発による災害防止や良好な自然環境と緑地保全を図るため、相当の部分が国立公園、風致地区及び宅地造成等の規制区域に指定されている。

管内の熱海市、伊東市は、昭和25年に国際観光温泉文化都市に指定されており、『訪れたい、住みたい都市』となるよう、市と連携し、観光施策と結びつけた質の高い社会資本整備を目指している。

| 区分 | 熱海市 | 伊東市 | 計 | 摘要 |
|----------|--------|----------|----------|-----------------------|
| 行政面積(k㎡) | 61.61 | 124.13 | 185.74 | 平成24年10月1日現在 |
| 世帯数(戸) | 19,474 | 30,749 | 50,223 | H.26.4.1 県統計調査課推計 |
| 人口(人) | 37,933 | 69,289 | 107,222 | H.26.4.1 県統計調査課推計 |
| 年間宿泊客数 | 約262万人 | 約259万人 | 約521万人 | 統計センター静岡 (平成22年度値) |
| 観光交流客数 | 約550万人 | 約1,062万人 | 約1,612万人 | 統計センター静岡 (平成22年度値) |

【熱海土木の管理区間】

○道路：19路線 147.4km

| | |
|-------|-------------|
| 国道 | 1路線 52.0km |
| 主要地方道 | 7路線 44.2km |
| 一般県道 | 11路線 51.2km |

改良済 135km、91.9%(県平均86.1%)、通行不能4.4km

舗装済 143km、96.7%(県平均97.9%)、砂利道 4.9km

※交通規制区間:4路線7区間(雨量6区間、積雪2区間)

(国)135号:雨4、(主)熱海函南線:雨雪、(一)伊東川奈八幡野線:雨、
(主)伊東大仁線:雪

○河川：二級河川20河川 46.2km

50mm/h対応改修:27.7km、改修率:80.3%(県平均:52.0%)

○奥野ダム:位置:二級河川伊東大川(伊東市鎌田)

目的:洪水調節、上水道用水、流水の正常な機能の維持

規模:貯水量 460万m³、堤高 63m、堤頂長 323m

- 海岸 :7 海岸、約 21.4km(県下の 4.2%)
 - 国土交通省:2 海岸、約 14.9km(熱海港海岸、伊東港海岸)
 - 水産庁 :5 海岸、約 6.5km(網代漁港海岸)
 - (※うち市管理:初島漁港、宇佐美漁港、八幡野漁港、赤沢漁港)
- 砂 防 指 定 地 :52 溪流 103 箇所
- 地 す べ り 防 止 区 域 :1 箇所
- 急傾斜地崩壊危険区域 :52 箇所
- 土 砂 災 害 防 止 法 :424 箇所(土石流 161 溪流、急傾斜地 263 箇所)

- 港湾 :地方港湾(熱海港、伊東港)
- 漁港 :第3種漁港(網代漁港)
 - ※市管理:第 2 種漁港(宇佐美漁港)、
第 1 種漁港(初島漁港、富戸漁港、八幡野漁港、赤沢漁港)

- 都市計画
 - 国際観光温泉文化都市建設法の適用:熱海市、伊東市
 - 風致地区の指定:熱海市 6 地区 5171.0ha、熱海市域の約 84%
 - 景観行政団体:熱海市、伊東市(三島市、伊豆の国市、伊豆市)
 - 景観計画策定団体:熱海市、伊東市(三島市)
 - 屋外広告物条例:熱海市(三島市)

2. 平成 26 年度の主要事業(予定)

<熱海市>

2014/5/9現在

| | 路線、河川名等 | 箇所名 | 事業概要 | H26 新規 継続 | 備考 |
|------------|-----------------------|-------|--------------------------|-----------------|-------------------------------------|
| 道路 | (一)十国峠伊豆山線 | 泉 | 道路拡幅工 | 継続 | |
| | (主)熱海函南線 | 熱海笹尻 | 交通安全施設工 (駐停車施設、案内標識等) | 継続 | H24.5発生交通事故関連 交付金(交通安全) H25繰越 |
| | (主)熱海箱根峠線 | 西山町 | 歩道工 | 継続 | H25繰越 |
| | (国)135号 (曾我浦橋) | 上多賀 | 耐震補強工 | 継続 | 交付金(橋梁耐震対策) H25繰越 |
| | (主)熱海函南線 (西熱海大橋) | 熱海笹尻 | 耐震補強工 | 継続 | 交付金(橋梁耐震対策) |
| | (国)135号 (無名片栈道2号橋) | 伊豆山 | 調査設計(橋梁補強・補修) | 継続 | |
| | (国)135号 | 網代 | 法面工(道路防災) | 継続 | 交付金(災害防除) |
| | (国)135号 | 泉門川 | 落石対策工(道路防災) | 継続 | 交付金(災害防除) |
| | (国)135号 (錦ヶ浦トンネル) | 熱海 | 非常用設備工(トンネル修繕) | 継続 | 交付金(トンネル補修) |
| | (主)熱海函南線 | 熱海姫ノ尾 | 擁壁工(道路防災) | 継続 | H25繰越 |
| | (国)135号 | 上多賀 | 舗装補修工 | 新規 | |
| 河川 | 二級河川初川 | 梅園町 | 護岸工 | 継続 | |
| | 二級河川初川ほか | 渚町 | 調査設計 (津波対策水門概略設計) | 継続 | H25繰越 |
| 砂防・ 急傾斜 | 千歳川支川冥加沢 | 泉 | 砂防堰堤工 | 継続 | 交付金(火山砂防) |
| | 上多賀大川支川 | 上多賀 | 溪岸保全工 | 継続 | |
| | 熱海仲川 | 下多賀 | 溪岸保全工 | 継続 | |
| 港湾 | 熱海港海岸 | 渚町 | 海岸環境整備工 | 継続 | 交付金(海岸環境整備) |
| | 熱海港 | 熱海港内 | 海釣施設安全対策工 | 継続 | |
| | 熱海港 | 渚町 | 調査設計(耐震照査) | 継続 | H25繰越 |
| 漁港 | 網代漁港海岸 | 網代 | 調査設計(堤防改良設計) | 継続 | 交付金(漁港海岸耐震) |
| | 網代漁港 | 網代 | 調査設計(耐震照査) | 継続 | 交付金(漁港機能強化) |
| | 網代漁港 | 網代 | 調査設計・岸壁補修工 | 継続 | 交付金(漁港機能保全) |
| | 網代漁港 | 網代 | 調査設計(耐震照査) | 継続 | H25繰越 |
| 街路 | (都)池田楠ヶ洞線 | 下多賀 | 用地補償 | 継続 | |

<伊東市>

2014/5/9現在

| | 路線、河川名等 | 箇所名 | 事業概要 | H26 新規 継続 | 備考 |
|-----------|-----------------------|--------|-------------------|-----------------|-----------------------|
| 道路 | (国)135号[吉田川奈工区] | 川奈 | 道路拡幅工(三の原口交差点改良工) | 継続 | 交付金(道路改築) H25~26債務 |
| | (一)伊東川奈八幡野線 | 富戸 | 道路拡幅工 | 継続 | 交付金(道路改築) H25繰越 |
| | (一)中大見八幡野線 | 池 | 用地補償(道路改築) | 継続 | 交付金(道路改築) H25繰越 |
| | (主)伊東修善寺線 | 広野 | 用地補償・交差点改良工 | 継続 | |
| | (主)伊東大仁線 | 宇佐美 | 用地補償・道路拡幅工 | 継続 | |
| | (主)伊東西伊豆線 | 鎌田 | 道路拡幅工 | 継続 | |
| | (一)伊東川奈八幡野線 | 富戸 | 道路拡幅工 | 継続 | H25繰越 |
| | (国)135号 | 富戸 | 交差点改良工 | 継続 | |
| | (国)135号 (汐吹高架橋) | 新井 | 耐震補強工 | 継続 | 交付金(橋梁耐震対策) |
| | (国)135号 (八幡野橋) | 八幡野 | 橋梁補修工 | 継続 | |
| | (主)伊東大仁線 (無名橋) | 宇佐美 | 橋梁補修工 | 継続 | |
| | (主)伊東大仁線 (亀石橋) | 宇佐美 | 橋梁補修工 | 継続 | |
| | (主)伊東修善寺線 (新八代田橋) | 新井 | 調査設計(橋梁補強・補修) | 新規 | |
| | (国)135号[伊東マリンタウン] | 湯川 | 防災支援機能強化 | 継続 | 交付金(災害防除) H25繰越 |
| | (国)135号 | 吉田 | 落石対策工 | 継続 | |
| | (国)135号 | 八幡野 | 用地補償・冠水対策工 | 継続 | |
| | (国)135号 (新宇佐美トンネル) | 宇佐美 | 非常用設備工(トンネル修繕) | 新規 | 交付金(トンネル補修) |
| | (国)135号 | 吉田 | 舗装補修工 | 継続 | 交付金(舗装補修) |
| | (国)135号 | 新井 | 舗装補修工 | 新規 | 交付金(舗装補修) |
| | (主)伊東大仁線 | 宇佐美 | 舗装補修工 | 新規 | 交付金(舗装補修) |
| (国)135号 | 新井 | 舗装補修工 | 新規 | | |
| 河川 | (二)伊東大川・奥野ダム | 鎌田 | 放流設備改良工、係船設備改良工 | 継続 | 交付金(堰堤改良) |
| | (二)鳥川 | 宇佐美 | 根継工 | 継続 | |
| | (二)伊東宮川 | 宇佐美 | 魚道工 | 継続 | |
| | (二)伊東大川 | 渚町 | 護岸工 | 継続 | |
| | (二)寺田川 | 松川町 | 護岸工 | 新規 | |
| | (二)伊東宮川ほか3河川 | 宇佐美・渚町 | 津波対策水門概略設計 | 継続 | H25繰越 |
| 砂防 急傾斜 | 萩沢 | 玖須美元和田 | 仮設道路工(堰堤工) | 継続 | 交付金(砂防) |
| | 八幡野向町 | 八幡野 | 法枠工 | 継続 | 交付金(急傾斜) |
| | 山岸 | 湯川 | 法枠工 | 継続 | 交付金(急傾斜) |
| | 水落 | 広野 | 調査・設計(法枠工) | 新規 | 交付金(急傾斜) |
| 港湾 | 伊東港 | 港内 | 新井第一船揚場工 | 継続 | 交付金(統合補助) |
| | 伊東港 | 港内 | 東防波堤工 | 継続 | 交付金(港整備交付金) |
| | 伊東港海岸 | 湯川、川奈 | 海岸保全施設耐震性能照査 | 継続 | H25繰越 |
| | 伊東港 | 新井 | 観光棧橋改良工 | 新規 | |

3 事業の概要

(1) 道路事業

・道路改築

管内の道路は、伊豆半島の東海岸沿いを走る(国)135号と峠を越えて伊豆半島中央部を東西に繋ぐ県道とで道路網が構成されている。行楽シーズンには(国)135号をはじめとする幹線道路の渋滞が著しいことから、快適に伊豆半島に訪れていただけるよう道路の整備に重点的に取り組んでいる。

1. (国)135号(伊東市川奈・吉田地区)4車線化事業

(国)135号の渋滞対策として、平成20年度より4車線化事業を進めており、平成26年度末完成予定の「三の原交差点」の交差点改良により渋滞の緩和を図る。今後は、殿山～川奈口交差点間の整備を進める予定である。

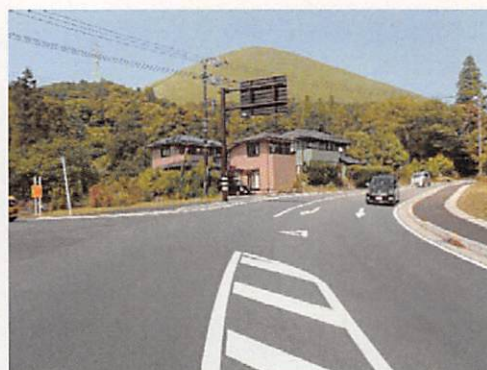
2. 県道の狭隘区間の整備

(国)135号の渋滞解消を図るとともに道路ネットワークを充実させるよう県道の狭隘区間の整備も各所で進めており、(一)伊東川奈八幡野線の伊東市富戸地区や(一)十国峠伊豆山線の熱海市泉地区の道路拡幅工などを重点的に実施している。

東西交通の強化の1つである(一)中大見八幡野線の伊東市池地区では、第3-1工区が平成23年度に供用を開始し、現在第3-2工区を実施し、(一)遠笠山富戸線への早期の接続を目指している。



(国)135号(伊東市川奈・吉田)



(一)中大見八幡野線(伊東市池)

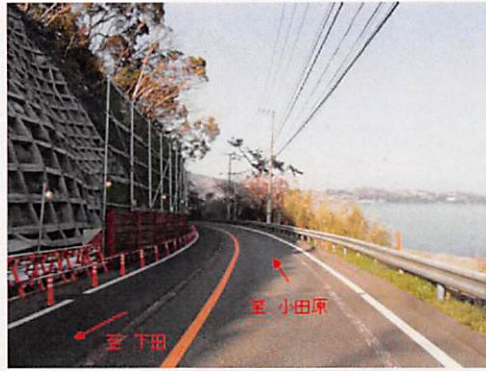
・防災対策

管内の急峻な地形を踏まえ、東海地震や神奈川県西部沖地震、また豪雨などによる災害時にも緊急輸送路等の交通が確保できるよう、道路の落石対策や橋梁の耐震化などにも重点化を図っている。

平成26年度は、(国)135号の熱海市泉門川分地区や伊東市吉田地区などの落石対策、新宇佐美トンネルの補修、曾我浦橋や汐吹高架橋、熱海函南線の西熱海大橋などの橋梁の補強や補修を実施する。

また、道の駅「伊東マリンタウン」が災害発生時の応急対策や支援活動等に利活用できるよう機能の強化を図るとともに、トンネルや橋梁等の既存施設、異常気象時における落石等の危険箇所等の点検とその対策を進めている。

巨大地震を想定した伊豆地域の道路啓開の手順策定について、現在、国や県、市町や建設業協会による協議会等で検討を進めている。



(国) 135号 (熱海市泉門川分)



西熱海大橋 橋梁補修

・交通安全対策

通学路や駅周辺などで歩行者の安全を確保するための歩道の整備やバリアフリー化、交通事故の危険性が高い箇所の交差点改良や標識等の整備を進めている。

平成 24 年 5 月 14 日に (主) 熱海函南線の熱海市役所付近で発生した過積載に起因するブレーキ機能麻痺による交通事故の対策として、熱海警察署や熱海市役所、地元関係者と「安全対策検討会議」を設置し、「交通安全対策実施計画書」を取りまとめた。平成 24 年度より緊急的に滑り止め舗装やドットライン、ガードパイプの設置等を進めており、平成 26 年度は非常駐停車施設や警戒標識等の整備を進める。



(主) 熱海函南線 事故状況



「安全対策検討委員会」の様子

(2) 河川事業

・河川整備

管内の河川は、流路延長が短く急勾配な箇所が多く、中上流域の開発が進んでいることから、災害防止に努める治水対策とともに、景観や多自然型川づくりに配慮した河川環境整備に取り組んでいる。

平成 16 年に浸水被害を受けた伊東市宇佐美地区の3河川(二級河川烏川、二級河川伊東宮川、二級河川伊東仲川)において、平成 23 年度に河川整備計画を策定・公表した。下流域の市街部においては、ネックとなる河川断面を川床掘削等により流下能力を向上させ、観光エリア周辺においては、散策空間を確保するなど親水性の高い河川整備を予定しており、多自然川づくりに配慮した魚巢・魚道等の整備を積極的に進めている。



二級河川烏川 「川の学校」



二級河川伊東宮川 魚道整備

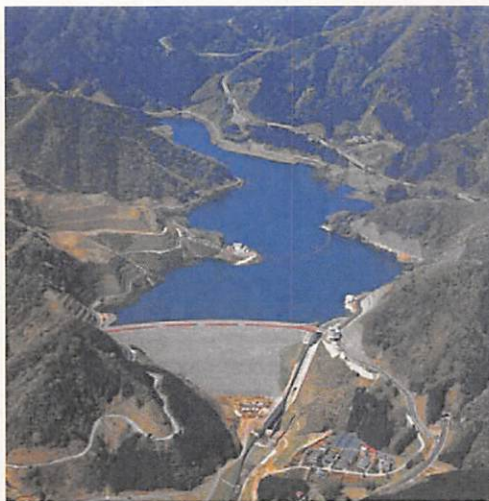
・奥野ダム

奥野ダムは、昭和33年の狩野川台風の洪水による大きな被害が発生したことを契機に二級河川伊東大川の上流6kmに、洪水調節、水道水及び河川維持管理用水の確保を目的として建設された多目的ダムで、平成元年度に完成、平成2年度より管理を開始した。

毎年7月下旬に河川愛護月間並びに水と緑に親しむ旬間にちなみ、「奥野ダム一日ダム教室」としてダム管理施設を一般開放し、施設の重要性について理解していただいている。

平成2年度に管理を開始して23年が経過し、電気や機械設備等の老朽化が進んだことから、平成22年度から五箇年計画で堰堤改良事業により、ダム管理施設の更新を進めている。

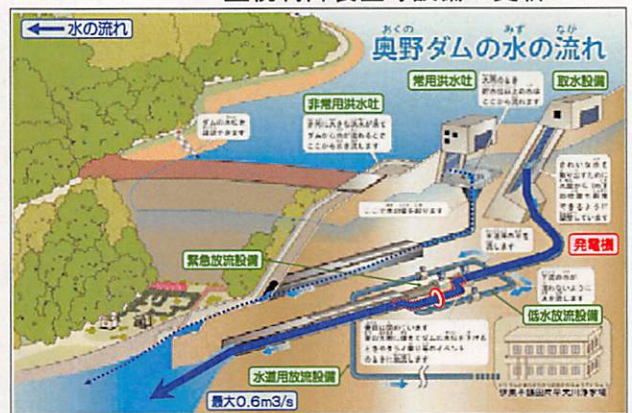
また、平成26年4月1日より維持放流水等を利用した管理用小水力発電の本格運用を開始した。



監視制御装置等設備の更新



奥野ダム一日教室の様子



小水力発電のイメージ

(3) 砂防関係事業

管内には、土石流危険渓流が 203 渓流、地すべり危険箇所が 3 箇所、急傾斜地崩壊危険箇所が 383 箇所と多くの土砂災害危険箇所があり、土砂災害による人的被害を軽減するため、**砂防堰堤**等を整備する**ハード対策**と**危険箇所の周知や警戒避難体制の整備を支援するソフト対策**を合わせた総合的な土砂災害対策を進めている。

ハード対策として、千歳川支川冥加沢（熱海市泉地先）と伊東大川支川萩沢（伊東市玖須美和田地先）で砂防堰堤の整備を進めており、急傾斜地崩壊防止施設では、八幡野向町（伊東市八幡野地区）、山岸（伊東市湯川地区）で擁壁工や法枠工等の整備を進めている。（要対策箇所の整備率 21.0%、県平均 29.3%）

ソフト対策として、市と連携して土砂災害警戒体制の整備を支援するため、**土砂災害防止法**に基づく**土砂災害警戒区域等の調査及び指定**を進めている。（指定率 72.0%、県平均 65.2%）



多賀地川（伊東市・砂防堰堤）



八幡山（熱海市・急傾斜地）

(4) 港湾・漁港事業他

管内の港湾・漁港は、**熱海港**、**伊東港**、**網代漁港**を整備・管理している。熱海港は、大島や初島との定期航路を有し、年間旅客数は 60 万人(H20)であり、伊東港は、砂利や食料品等の取り扱い貨物量が年間7万tあり、初島航路の年間旅客数は 1.5 万人(H20)である。

網代漁港では、定置網漁によるサバ・アジ等を中心に年間 810t(H20)の水揚量がある。

・ 港港整備

水際線が貴重な観光資源でもあることから、海岸環境整備事業や港湾改修事業を進め、**観光地にふさわしい親水護岸や緑地等の整備**を進めている

熱海港では、消波ブロックで覆われてしまった海岸線の賑わいを再び呼び戻すため、滞在型リゾート基地を目指した「**熱海コースタルリゾート計画**」に基づき、**渚地区の親水護岸整備**を進めつつ、オープンカフェ社会実験等に取り組み、観光都市の新たな賑わい空間を目指している。

また、**伊東港**では、初島等への定期航路の乗客と貨物船の荷役の錯綜を防ぐ静海地区の既設観光棧橋の拡幅により、高速船が接岸可能となった。また、市営漁港を併せ、海上及び防災ネットワークの構築を目的に、平成 21 年度より**観光棧橋の浮棧橋**の新設を進めている。



熱海港海岸・渚地区



熱海サンビーチのにぎわい

・漁港事業

漁港整備では、**網代漁港**で生産性向上による水産業の持続的な発展を図るべく、利用の高度化や施設の老朽化に対応するため、「**網代地区特定漁港漁場整備事業計画**」を策定し、**船揚場、物揚場や耐震岸壁（-3.5m岸壁）、防波堤の整備**を進めてきた。

また、想定される東海地震や神奈川西部地震の津波から背後の人家等を保全するため防潮壁、耐震陸閘の整備を進めており、**平成 25 年度に陸閘の自動制御化工事が完成した。**



網代漁港



網代漁港 耐震陸閘

・津波対策

平成 25 年 6 月に公表された「**静岡県第 4 次地震被害想定**」を踏まえた「**静岡県地震・津波対策アクションプログラム 2013**」が策定され、想定される被害をできる限り軽減する「**減災**」を目指すよう熱海・伊東両市とともにハード・ソフト対策を進めていく

平成 25 年度までに津波襲来時に高台へ避難できる**急傾斜地崩壊防止施設への階段等の設置**を進めてきた。

平成 26 年度は、想定される地震・津波対策として、**海岸堤防や防波堤等の耐震照査や河口部の水門の予備検討等**を進め、市・地元関係者との協議を進める予定である。

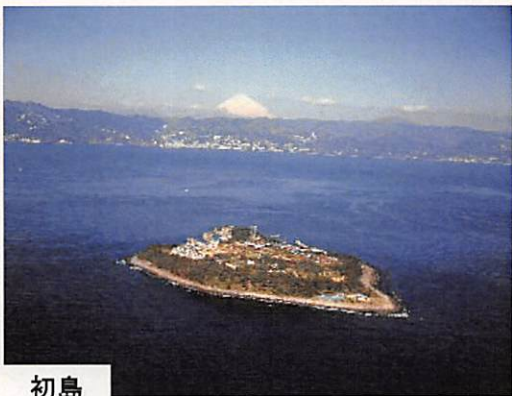
付録. 熱海八景



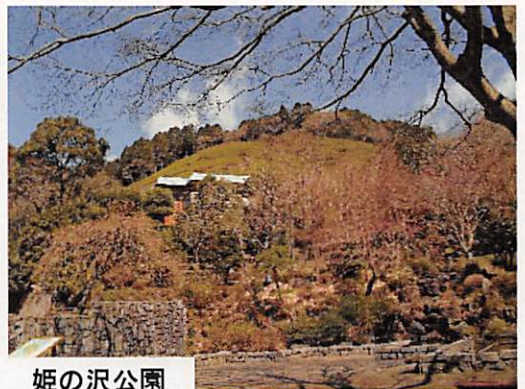
ムンテラス・サンビーチ



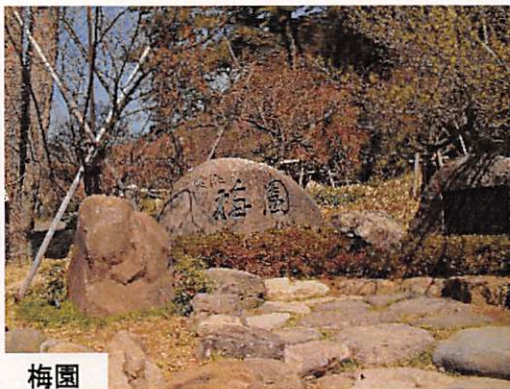
伊豆山神社



初島



姫の沢公園



梅園



錦ヶ浦



長浜の松

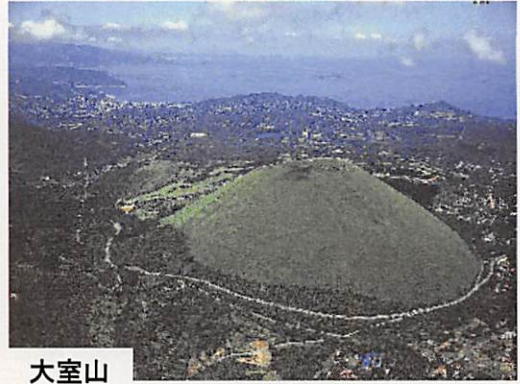


来宮神社

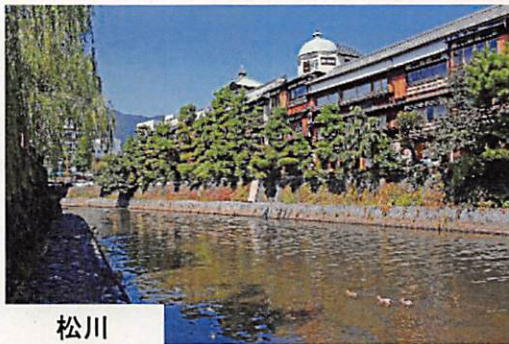
付録. 伊東八景



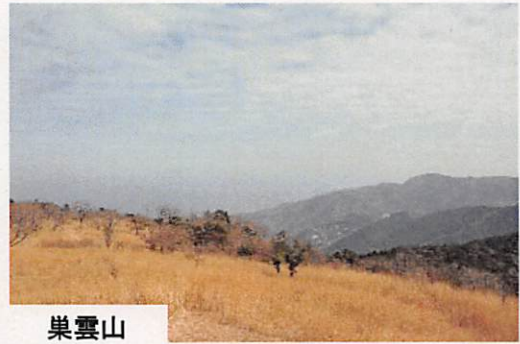
一碧湖



大室山



松川



巢雲山



小室山公園



城ヶ崎



伊東ラゾビーチ



汐吹公園